

# 「よく見れば」こんな自然が！

2016年5月21日

＜ カエルと仲良くなろう ＞

吉田 万佐敏

親子20名ほどを対象に、自然観察の森で湿地の生き物を捕らえて観察する会をネイチャーセンターの協力を得て開催できました。2月に産卵されたニホンアカガエルの卵塊の多くは、すでに小さな子ガエルになっていました。一部トノサマガエルのオタマジャクシに混ざって足の出たオタマジャクシもありました。



メダカの群



カダヤシがいた



ヒメタイコウチ



後ろ足が出ている



ニホンアカガエルの子ども



元に戻そう ありがとう